

和環第111号
令和5年2月24日

和光市環境審議会
会長 秋葉 道宏 様

和光市長 柴崎 光子



諮詢書

第3次和光市環境基本計画及び同実施計画の推進に関する事項について諮詢します。

記

1 賒問事項

- (1) 第3次和光市環境基本計画実行計画の実施状況及び評価について
- (2) 気候非常事態宣言等について
- (3) 環境基本計画及び関係施策推進に係る市民参加手法について

2 賒問理由

- (1) 環境基本計画及び同実行計画について、計画初年度である令和3年度中の取組について、環境づくり市民会議及び地球温暖化対策委員会から評価及び提言を受けましたので、これらを踏まえ、今後の計画推進に関してご意見を伺いたいと存じます。
- (2) 環境づくり市民会議から「気候非常事態宣言」の表明に関して提言・要望をいただきました。

気候非常事態宣言やゼロカーボンシティ宣言の表明については、市民の環境意識の高まり等からその必要性については認識しているところですが、一方で宣言することにより実際の環境施策の取組に乖離が生じてしまうことへの懸念もあることから、各委員の見識による忌憚のないご助言をいただきたいと存じます。

- (3) 計画に基づく施策の推進体制について、現行の体制をベースに若年層や子ども（親子）の参加を呼びかけたいと考えており、具体的には武藏野市が実施する「気候市民会議」のような手法をイメージしているところです。

環境施策の推進は、教育、生活環境、都市基盤整備等、関連する部局が広範にわたり、さらに市民や事業者の協力が不可欠ですので、計画に基づく施策推進の実効性を高めるため、新たな市民参加手法を検討するため、ご意見を伺いたいと存じます。

以上